

東京合同法律事務所

東京合同法律資団

東京都港区赤坂2丁目2番21号
永田町法曹ビル

TEL03(3586)3651 FAX03(3505)3976
http://www.tokyo-godo.com/

東京合同法律事務所 ニュース



スウェーデンの弁護士会館



昨年9月、縁あってスウェーデンを訪れた。現地弁護士会を始め、裁判所、官庁、法律事務所などを訪問する硬派な行程。

言葉も判らず緊張して臨んだが、どこでも温かく歓待され、心がゆるむ。

スウェーデンでは、午前と午後FIKA(フィーカ)というコーヒーブレイクがお約束。職場でも家庭でも、みんなでスイーツを楽しむ。7種類のお菓子を揃えて幸福を祈るのがおもてなし。温かく率直で質実剛健なお国柄。

男女平等も当たり前。裁判所で迎えてくれたのも女性裁判官。飛び込みで傍聴した法廷も、裁判官、書記官、そして当事者も全て女性。トイレも男女別なし(但し、これは賛否両論)。高福祉で知られる国だが、なんと国民の96%が民間の弁護士費用保険に加入しており、弁護士費用を保険でまかなう(ちなみに日本でも弁護士費用保険は販売中)。高い投票率、オンブズマン制度など、社会制度と自分たちの生活との折り合い方がうまい国だと感じた。

さて、では、日本は？

弁護士 加納 小百合

十字路で戸惑う弁護士

随想

私にとって2018年で一番嬉しかったニュースといえば、是枝裕和監督の「万引き家族」がカンヌ映画祭でパルムドール賞を獲得したことです。

していますが、最近のテレビドラマにあるような、いかにもの派手な法廷場面はありません。かつて殺人で服役したことのある人物(役所広司)が、出所後働いていた会社の社長を殺したことで逮捕されます。



みえることはできません。まして、時間が限られるルールもある裁判手続の中では、「真実」のはしっこにも触れることができないかもしれません。しかし、目の前に事件を突きつけられた私たち弁護士は、少しでも「真実」に近づきたい、触れたいと考えます。どうしても「法廷の中に真実はない」と話しています。



弁護士 泉澤 章

これまでいくつもの優れた作品を創ってきた是枝監督ですが、少し前の作品に「三度目の殺人」という、殺人事件の裁判を題材にした映画があります。当代一流の俳優が出演したのか。最後まで「真実」はわからないまま、

あるインタビューでは、時としてこの「真実」問題と向き合います。民廷の中に真実はない」と言われたことがこの脚本を書き進めてゆくきっかけになったと話しています。そして是枝監督自身「真実」というものは、「真実」というもの事件です。時間をきかかろうとした私たちが、過去の起きた一回の事実を完全につか

映画のラストシーンで、それまで裁判に「真実」などないと考えていた弁護士役の福山雅治が、住宅街の十字路で立ちすくむ場面が終りま

「真実」問題がいろいろ出てくるのが刑事事件、とくに「私はやっす。どっちが「真実」へ」と向かう道なのか、戸惑う弁護士像をあらわしているように、私はとても好きです。

私の好きな

お散歩

脳科学的にも非常に良いという話を聞いたことありません。最近忙しくて時間がなくて、あまり「お散歩」に行けていないのが残念です。



三崎港の様子



とがあります。知らない街を歩くという事は、脳にとって新しい情報を常に整理し続けなければならぬ状態のため、脳を活性化するために効果的だそう。

私の趣味の一つは「お散歩」です。もつ「お散歩」は、醤油ラーメンでした。一般的なお散歩のように目的地を散策することではありません。私が言うところの「お散歩」は、目的地を定めず、醤油の味も、醤油ラーメンでいい、雰囲気悪い喫茶店(大きな声で電話でしゃべり続けている職業を聞けない怪しい人)です。そのため、思い

街の風景を眺めて、自分が歩きたいと考える道を選択していきま

自分が歩きたいと考える道を選択していきま

弁護士 横山 雅